

## ①経営体の概要

- 所在地:宮崎県宮崎市田野町
- 経営体名:JA宮崎中央田野支店胡瓜部会
- 栽培作物:つる下ろし栽培胡瓜
- 作付面積:18.4ha ○会員数:57人

## ②導入技術・システム(商品名・サービス名と企業名)

- モニタリング機器(会員導入率約70%)  
プロファイダー((株)誠和)
- 光合成促進機(会員導入率97%)(ネポン株式会社)



ハウス内センサー



ハウス横作業場内モニター等

## ③導入の経緯

- 平成23年に視察した県外の取り組みを参考にJA営農指導員とともにハウス内環境を「数値」で把握し、理想の環境下で収量向上を図るため、同年に部会で研究を開始するとともに数名の会員が先行して導入。

## ④導入に当たり活用した補助事業等(国、県)

- なし

## ⑤導入してどうだったか(その1 導入前との比較、効果)

- 収量の増加  
導入前:16ト/10a(部会平均)  
導入後:24.8ト/10a(部会平均(平成29年))
- 売上の増加  
10aあたり約252万円の増  
(280円/10a×9ト増:単価は平成29年度部会実績)
- 部会内で勉強会を組織し、生育調査やデータ分析を実施しており、導入により部会全体の技術向上を担っている。

## ⑥導入してどうだったか(その2 改善してほしい点、課題)

- メーカーにより測定精度にばらつきがある。このことから当部会では同一機器を導入している。



外部センサー



ハウス内